工事情報共有システム運用・保守業務委託

提案書

提出日　令和７年○月○日

Ａ社

・目次

1. 見積額
2. 福岡市におけるサービス提供実績（工事）
3. サポート体制
4. 工事情報共有システムの機能（書類管理機能の課題に対する提案）
5. 工事情報共有システムの機能(LGWAN-ASPにおける無害化対象ファイル)
6. 工事情報共有システムへの付随機能とサービス
7. 見積額

【条件】

　　１）工事件数　※想定件数であり、実際の件数とは異なる可能性がございます。

　　　　令和７年度：100件　令和８、９年度：200件/年　令和10、11年度：300件/年

　　２）利用期間　※想定期間であり、実際の利用期間とは異なる可能性がございます。

　　　　１工事あたり10カ月　※令和７年度のみ５カ月

３）システム運用・保守費（LGWAN-ASP対応費用）　：福岡市負担分

　　　　・工事件数によらず一定額でお見積りください。

・実際の工事件数が想定件数と異なる場合でも契約変更の対象になりません。

・令和７年度のみ利用期間が半年のため、別途お見積りください。

４）システム操作研修費　：福岡市負担分

　・年間８回開催（１回あたり２０名）

　　※午前午後で開催する場合は、２回でカウントできます。

　・会場及び研修用機材（PC）はお見積もりに含んでください。

　・講師料、機材費、会場借上料はシステム利用料に含まず、操作研修費として計上ください。

５）システム利用料　：工事受注者負担分

　・想定の工事件数及び利用期間をもとにお見積りください。

　・実際の工事件数、利用期間に応じて工事受注者より支払います。

**【提案者記載】**

　（税抜）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 摘要 | 数量 | 単位 | 単価（円） | 金額（円） |
| 1. システム運用・保守費 |  |  |  |  |
| 令和７年度（半年間） | 0.5 | 年 |  |  |
| 令和８年度～令和11年度 | 4 | 年 |  |  |
| ②システム操作研修費 |  |  |  |  |
| 令和７年度～令和11年度 | 5 | 年 |  |  |
| 計 |  |  |  |  |
| ③システム利用料 |  |  |  |  |
| 令和７年度 | 500 | カ月 |  |  |
| 令和８年度 | 2,000 | カ月 |  |  |
| 令和９年度 | 2,000 | カ月 |  |  |
| 令和10年度 | 3,000 | カ月 |  |  |
| 令和11年度 | 3,000 | カ月 |  |  |
| 計 |  |  |  |  |
| 合計 |  |  |  |  |

1. 福岡市におけるサービス提供実績（工事）

【条件】

1. 福岡市役所（水道局、交通局も含む）の発注工事
2. サービス提供開始日で工事件数を算出

（例）下記の工事については、令和５年度実績でカウントしてください。令和６年度の実績にはカウントできません。（令和5年度：1件、令和6年度：0件）

〇〇〇工事　サービス提供期間　令和5年5月1日～令和7年3月15日）

**【提案者記載】**

|  |  |
| --- | --- |
| 期間 | サービス提供件数 |
| 令和４年度  （令和４年４月１日～令和５年３月３１日） | 件 |
| 令和５年度  （令和５年４月１日～令和６年３月３１日） | 件 |
| 令和６年度  （令和６年４月１日～令和７年３月３１日） | 件 |

　　　　※件数は工事の件数単位とします。

1. サポート体制

【標準案】

1. システムの機能や操作に関する電話対応（9：00～17：00）
2. 操作マニュアル（形式：pdf）

【提案内容】

　標準案を基に、より充実したサポート体制を具体的にご記載ください。

【提案例】

1. 対応時間の延長（例：8：00～20：00など）
2. サポート手段の追加（例：電話に加え、メール、チャットでの対応）
3. 操作マニュアルの形式拡充（例：動作形式の導入）

**【提案者記載】**

1. 工事情報共有システムの機能（書類管理機能の課題に対する提案）

【標準案】

1. 全ての工事書類は「工事打合せ簿」を鑑として作成し、書類管理フォルダまたは書類名を指定することで、所定のフォルダへ分類・管理する。
2. ASP対象書類は約１００種類で、発議・承認の対象は約50種類である。
3. 「工事打合せ簿」の件名は、書類名を手入力する。

【提案内容】

ASP対象書類の種類が多く、フォルダ指定の誤りにより、管理業務が複雑化する可能性がある。発注者・受注者双方の業務効率化と操作ミス防止となる具体的な対応方法や仕組みについてご提案ください。

【提案例】

1. 書類名を選択することで、自動的にフォルダに分類できるシステムの導入。
2. 書類名選択時にドロップダウンリストにキーワード検索機能を追加することで、リスト選択と文字入力による併用検索を可能とする。

**【提案者記載】**

1. 工事情報共有システムの機能(LGWAN-ASPにおける無害化対象ファイル)

【標準案】

PDFファイルを処理できること

【提案内容】

下記拡張子の中で、無害化処理できる拡張子にチェックを入れてください。

**【提案者記載】**

　□画像ファイル（JPEG）

　□Microsoft製品（Excel）  
□Microsoft製品（Word）

　□CADファイル（SFC）

　□アーカイブファイル（Zip）

　□その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　）

1. 工事情報共有システムへの付随機能とサービス

【提案内容】

上記１～５以外で、工事情報共有システムの使用にあたり、優位性がある取組みやサービスについて、自由にご提案ください。操作性の向上や業務ミスを防ぐ仕組みの導入など、作業を適切かつ効率的に行うことにつながる具体的な取組み等をご記載ください。

**【提案者記載】**